

いけ ふうけい たなはらおおいけ
 ため池の風景 棚原大池

所在地：淡路市 舟木



『「ため池さん」来年も頼んましょ』兵庫県神戸市 東良敬博氏撮影 (第1回淡路島景観フォトコンテスト 応募作品)

淡路島は、流域の広い河川がなく、農業用水を確保が期待できないため、数多くをため池をつくってきました。現在も、島内に約2万5千箇所もあるため池は、周辺の田畑とともに淡路島らしい農の景観をつくりだしています。

棚原大池をはじめ、島内各所にあるため池では、維持管理の一環として稲刈り後の秋から冬にかけてため池の水と泥を抜く「かいぼり」が行われています。「かいぼり」を行う地域も少なくなってきましたが、栄養分が海へ流れ込み豊漁につながるため、漁業関係者とともに「かいぼり」を復活させた地域もあります。

- 【景観の特徴】
- 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - ✓ 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道淡路ICから国道28号へ、車で約5分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図